支援の見立てと連携

~発達障害児の困り感の解決策を探る~

今年度、当センターは、広島県から『発達障害医療機関ネットワーク構築事業』の委託を受け、『発達障害コメディカル養成研修』を開催します。

発達障害児の困り感は、関わり方や環境、ライフステージ等によって大きく変化することから、関係する支援者間で支援方針を共有することが重要であり、支援方針の共有に当たっては、効果的なタイミング、内容、メンバーで連携を図る機会をもつ必要があります。

本研修では、愛知県医療療育総合センター中央病院の吉川徹先生を講師にお招きし、連携に欠かせない支援の見立てについて学ぶとともに、模擬事例を通して効果的な連携の在り方について理解を深めていきます。

発達障害児・者の支援に携わる方々の御参加を心よりお待ち申し上げます。

よしかわ とおる

講師

吉川 徹 先生

愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科(児童精神科) 部長 【講師紹介】

児童精神科医 現職の他、あいち発達障害者支援センター副センター長を兼務。愛知県を中心に発達障害のある児童青年の臨床に長年携わる。日本自閉症スペクトラム学会副会長、日本青年期精神療法学会理事などを担当。『ゲーム・ネットの世界から離れられない子どもたち:子どもが社会から孤立しないために』(合同出版)、『対話から始める 脱!強度行動障害』(日本評論社)など執筆書籍多数。

研修形態 WEB 研修会(YouTube による配信)

視聴可能期間

令和5年10月6日(金) | 6時 ~ | 10月13日(金) | 6時

(動画時間は2時間30分程度)

対象 県内の医療、保健、福祉、教育等の関係者

参加費 無料

主催 広島県 広島県立障害者療育支援センター

申し込み方法

以下の URL か QR コードから申し込みフォームに入っていただき、必要事項を入力して、 お申込みください。

申し込み URL: https://forms.office.com/r/jMKyYQZph2

※広島県ホームページからも、次のとおり、受講申込フォームにアクセスすることができます。 「トップページ>組織でさがす>健康福祉局>障害者支援課>発達障害児(者)支援>令和5年 度発達障害支援者対象研修の実施予定について」のページおける「受講者募集中の研修」から、当 該研修の受講申込入力フォームのURLをクリック。

申し込み期限:令和5年9月25日(月)

- ※受講決定メールを9月29日(金)迄に送信します。
- ※10月3日(火)を過ぎても受講決定メールが届いていない場合は、下記の問い合わせ先へ 御連絡ください。

問い合わせ先:広島県立障害者療育支援センター わかば療育園

医療科 井上・石原・梅木・大畠

※メールにてお問い合わせください メール:shinriO3@hiroshima-wsc.jp